

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年10月30日

上場会社名 富士電機ホールディングス株式会社
 コード番号 6504 URL <http://www.fujielectric.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 伊藤 晴夫
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画担当ゼネラルマネージャー (氏名) 大澤 一裕
 四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 東大名福
 TEL 03-5435-7213

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	291,162	△21.9	△20,517	—	△23,771	—	△16,253	—
21年3月期第2四半期	372,976	—	△6,707	—	△7,450	—	△10,753	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	△22.74	—
21年3月期第2四半期	△15.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	825,736	153,982	17.0	196.20
21年3月期	908,941	146,113	14.3	182.37

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 140,216百万円 21年3月期 130,341百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	4.00	—	0.00	4.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 有

当社は定款において期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	690,000	△10.0	△12,000	—	△17,000	—	△17,000	—	△23.79

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、6ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、6ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	746,484,957株	21年3月期	746,484,957株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	31,807,660株	21年3月期	31,780,605株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	714,688,995株	21年3月期第2四半期	714,716,355株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想値および将来の見通しに関する記述・言明は、弊社が現在入手可能な情報による判断および仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性および事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、弊社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経済環境は、中国を中心としたアジア市場が回復傾向にあり昨年後半からの景気の後退には底入れ感があるものの、依然として先行きには不透明感が強く、今後も厳しい状況が続くものと思われます。

このようななか、当社グループは平成23年3月期の黒字化を目指し、平成22年3月期を「事業構造改革仕上げの年」と位置付けております。具体的には、収益基盤の再構築を行うべく、複数の事業において損益分岐点の引き下げに取り組むとともに、将来成長に向け「エネルギー・環境」を軸としたソリューション事業の強化に取り組んでおります。

当第2四半期連結累計期間の連結業績は次のとおりとなりました。

売上高は前年同期に比べ818億円減少の2,912億円となりました。部門別には、電機システム部門は、プラント品は海外向け大口案件を中心に堅調に推移しましたが、コンポーネント品の需要の減少により前年同期を下回りました。電子デバイス部門は、一部で回復の兆しはあるものの本格回復には至らず前年同期を大幅に下回りました。リテールシステム部門は、自販機の需要減により前年同期を下回りました。

損益面では、事業構造改革による総経費の圧縮効果があるものの、市況低迷による需要の減少、為替の円高影響などにより営業損益、経常損益、四半期純損益において前年同期を下回りました。

当第2四半期連結累計期間の経営成績は次のとおりです。

(単位：億円)

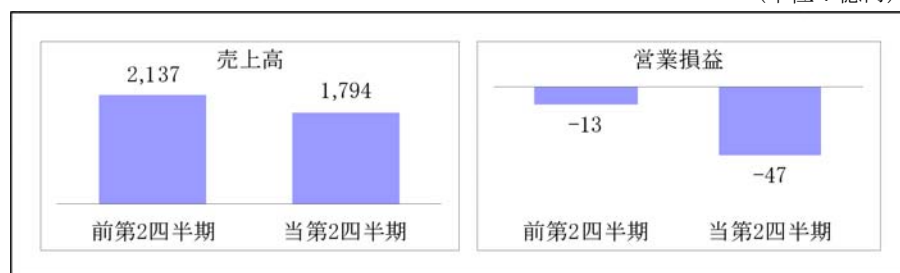
	平成21年3月期 第2四半期 連結累計期間	平成22年3月期 第2四半期 連結累計期間	増 減
売上高	3,730	2,912	△818
営業損益	△67	△205	△138
経常損益	△75	△238	△163
四半期純損益	△108	△163	△55

(注) 当第2四半期連結累計期間における連結子会社の異動については、除外会社が8社あり、平成21年9月30日現在の連結子会社数は58社であります。

部門別の状況

《電機システム》 対前年同期：売上高16.0%減少、営業損益34億円悪化

(単位：億円)



当部門の売上高は前年同期比16.0%減の1,794億円となり、営業損益は前年同期に比べ34億円悪化し、△47億円となりました。

なお、当部門はプラント事業を中心に売上高および損益面で第4四半期に偏重とならざるを得ない状況にあります。

ドライブ分野は、汎用インバータや小型モータなどコンポーネント品の需要が減少し、売上高、営業損益ともに前年同期を下回りました。

オートメーション分野は、計測機器などコンポーネント品の需要が減少し、売上高、営業損益ともに前年同期を下回りました。

産業プラント分野は、海外向け大規模整流設備の大口案件がありましたが、売上高は前年同期を下回りました。営業損益はコストダウンなどにより前年同期を上回りました。

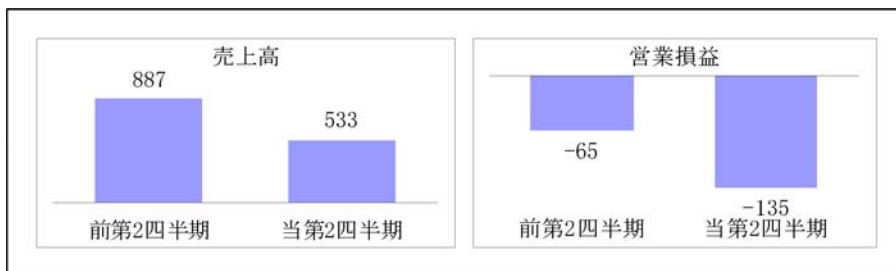
発電プラント分野は、海外向け火力発電設備の大口案件の増加により、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。

工事部門は、案件の増加により、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。

器具分野は、設備投資の抑制や先送り、主力分野である機械メーカー向け需要の落ち込みなどにより、売上高、営業損益ともに前年同期を大幅に下回りました。

《電子デバイス》 対前年同期：売上高39.9%減少、営業損益70億円悪化

(単位：億円)



当部門の売上高は前年同期比39.9%減の533億円となり、営業損益は前年同期に比べ70億円悪化し、△135億円となりました。

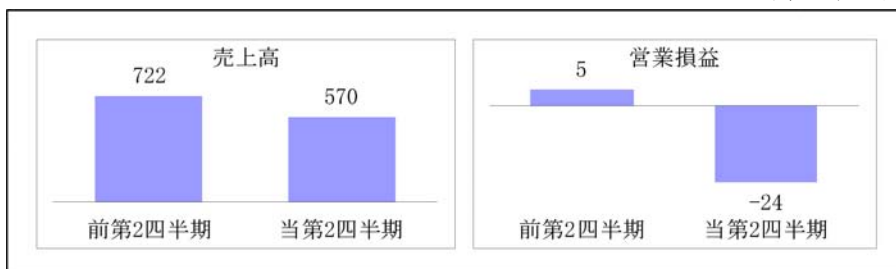
半導体分野は、環境対応車を中心とした需要増やアジア市場での需要が回復傾向にあるものの、国内および欧米市場は回復傾向が非常に緩やかであり、本格的な回復に至らず、売上高、営業損益ともに前年同期を大幅に下回りました。

ディスク媒体分野は、HDD市場の高容量化ニーズに対応した機種を出荷しましたが、前年同期レベルまでは回復せず、売上高、営業損益ともに前年同期を下回りました。

感光体分野は、売上数量は増加しましたが、製品価格の低下と為替の円高影響により売上高は前年同期を下回りました。営業損益は前年同期並みとなりました。

《リテイルシステム》 対前年同期：売上高21.1%減少、営業損益29億円悪化

(単位：億円)



当部門の売上高は前年同期比21.1%減の570億円となり、営業損益は前年同期に比べ29億円悪化し、△24億円となりました。

自販機・フード機器分野は、環境対応型自販機を中心に拡販を図ったものの、昨年下半年以降の自販機投資抑制により売上高は前年同期を大幅に下回りました。営業損益は物量減少により前年同期を下回りました。

通貨機器分野は、流通市場低迷の影響を受け、自動つり銭機および電子マネー関連機器が減少し、売上高、営業損益ともに前年同期を下回りました。

ワールドチェーン機器分野は、コンビニエンスストア向けは好調に推移したものの、スーパーマーケット向けの価格競争の激化により、売上高は前年同期を下回りました。一方、営業損益は物件管理の強化や固定費圧縮の取り組みにより前年同期を上回りました。

《その他》 対前年同期：売上高10.7%減少、営業損益1億円減少

当部門の売上高は前年同期比10.7%減の207億円となり、営業損益は前年同期に比べ1億円悪化し、11億円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

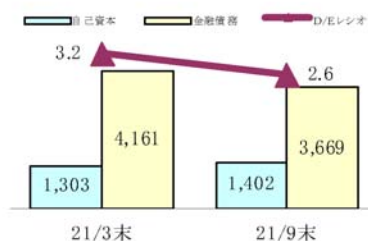
(単位：億円、倍)

	21/3 末	構成比 (%)	21/9 末	構成比 (%)	増減
総資産	9,089	100.0	8,257	100.0	△832
金融債務残高	4,161	45.8	3,669	44.4	△492
自己資本	1,303	14.3	1,402	17.0	+99
D/E レシオ	3.2		2.6		△0.6

*自己資本=純資産合計-少数株主持分

*D/E レシオ=金融債務残高/自己資本

(単位：億円、倍)



当第2四半期末の総資産は8,257億円となり、前期末に比べ832億円減少しました。流動資産は現金及び預金、たな卸資産、売上債権の減少などを主因として1,097億円減少しました。固定資産は有形固定資産が減少したものの、その他有価証券の時価評価差額相当分が増加したことなどにより、266億円増加しました。

金融債務残高は社債の償還を主因として減少し、当第2四半期末では3,669億円となり、前期末に比べ492億円の減少となりました。なお、金融債務残高から現金及び現金同等物を控除したネット金融債務残高は、当第2四半期末では3,282億円となり、前期末に比べ25億円の減少となっております。

純資産は利益剰余金が減少した一方、その他有価証券評価差額金が増加した結果、当第2四半期末では1,540億円となり、前期末に比べ79億円の増加となりました。なお、純資産合計から少数株主持分を控除した自己資本は前期末に比べ99億円の増加となり、1,402億円となりました。D/E レシオは前期末に比べ0.6ポイント減少し2.6倍となりました。なお、ネットD/E レシオ（「ネット金融債務残高」÷「自己資本」）は前期末に比べ0.2ポイント減少の2.3倍となっております。

(単位：億円)

	平成21年3月期 第2四半期	平成22年3月期 第2四半期	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー	108	△28	△137
投資活動によるキャッシュ・フロー	△110	36	145
フリー・キャッシュ・フロー	△1	7	9
財務活動によるキャッシュ・フロー	△75	△471	△397
現金及び現金同等物の四半期末残高	143	387	243

当第2四半期（6ヶ月）における連結ベースのフリー・キャッシュ・フロー（「営業活動によるキャッシュ・フロー」＋「投資活動によるキャッシュ・フロー」）は、7億円の資金の増加（前年同期は1億円の減少）となり、前年同期に対して9億円の好転となりました。

〔営業活動によるキャッシュ・フロー〕

営業活動による資金の減少は△28億円（前年同期は108億円の増加）となりました。これは、たな卸資産の削減や売上債権の回収促進をした一方で、税金等調整前四半期純損失の計上や仕入債務及び前受金が減少したことなどが主な要因です。

前年同期に対しては、△137億円の悪化となりました。

〔投資活動によるキャッシュ・フロー〕

投資活動による資金の増加は36億円（前年同期は△110億円の減少）となりました。これは、固定資産の売却による収入を主因とするものです。

前年同期に対しては、145億円の好転となりました。

〔財務活動によるキャッシュ・フロー〕

財務活動による資金の減少は△471億円（前年同期は△75億円の減少）となりました。これは主として、社債の償還によるものです。

これらの結果、当第2四半期における連結ベースの現金及び現金同等物は、平成21年3月期末残高に対して△467億円減少し、387億円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間の連結業績は前回予想を上回りましたが、依然として先行きには不透明感が強いいため、平成21年5月15日に公表した平成22年3月期通期の連結業績予想は見直しておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算定方法は、年度予算に基づく年間償却予定額を期間按分する方法としております。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用については、当四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、見積実効税率が使用できない一部の連結会社については法定実効税率を使用する方法によっております。また、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

・会計処理基準に関する事項の変更

請負工事に係る収益の計上基準については、従来、工事完成基準を適用しておりましたが、「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第15号 平成19年12月27日）及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日）を第1四半期連結会計期間より適用し、第1四半期連結会計期間の期首に存在する工事契約を含むすべての工事契約において当第2四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準（工事の進捗率の見積りは原価比例法）を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。

これにより、当第2四半期連結累計期間の売上高は15,043百万円増加し、営業損失、経常損失はそれぞれ2,968百万円減少し、税金等調整前四半期純損失は、8,822百万円減少しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	38,760	85,467
受取手形及び売掛金	152,950	178,948
商品及び製品	40,295	53,601
仕掛品	51,709	66,203
原材料及び貯蔵品	21,799	30,770
その他	49,017	49,332
貸倒引当金	△494	△601
流動資産合計	354,039	463,721
固定資産		
有形固定資産	177,738	194,552
無形固定資産	10,259	10,621
投資その他の資産		
投資有価証券	222,608	178,221
その他	62,155	62,713
貸倒引当金	△1,335	△1,259
投資その他の資産合計	283,428	239,676
固定資産合計	471,425	444,850
繰延資産	271	369
資産合計	825,736	908,941
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	99,327	121,115
短期借入金	121,150	131,902
コマーシャル・ペーパー	39,000	53,000
未払法人税等	2,702	2,691
前受金	35,414	57,421
その他	99,535	107,471
流動負債合計	397,130	473,602
固定負債		
社債	111,010	146,980
長期借入金	85,706	84,201
退職給付引当金	8,344	8,715
役員退職慰労引当金	371	862
その他	69,191	48,465
固定負債合計	274,623	289,225
負債合計	671,753	762,828

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	47,586	47,586
資本剰余金	46,734	46,734
利益剰余金	18,949	34,850
自己株式	△7,092	△7,088
株主資本合計	106,177	122,083
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	38,180	10,751
繰延ヘッジ損益	204	△60
為替換算調整勘定	△4,346	△2,431
評価・換算差額等合計	34,038	8,258
少数株主持分	13,766	15,771
純資産合計	153,982	146,113
負債純資産合計	825,736	908,941

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	372,976	291,162
売上原価	306,978	250,952
売上総利益	65,997	40,209
販売費及び一般管理費	72,705	60,726
営業損失(△)	△6,707	△20,517
営業外収益		
受取利息	133	81
受取配当金	2,490	1,455
その他	917	1,118
営業外収益合計	3,541	2,655
営業外費用		
支払利息	2,820	3,467
コマーシャル・ペーパー利息	152	213
持分法による投資損失	702	704
その他	607	1,523
営業外費用合計	4,283	5,909
経常損失(△)	△7,450	△23,771
特別利益		
固定資産売却益	—	3,854
投資有価証券売却益	—	20
工事契約会計基準の適用に伴う影響額	—	5,854
その他	—	10
特別利益合計	—	9,739
特別損失		
固定資産処分損	1,379	604
投資有価証券評価損	183	175
事業構造改革費用	—	2,540
たな卸資産評価損	1,635	—
特別退職金	1,516	—
その他	1,416	469
特別損失合計	6,132	3,789
税金等調整前四半期純損失(△)	△13,583	△17,820
法人税等	△2,920	△2
少数株主利益又は少数株主損失(△)	90	△1,564
四半期純損失(△)	△10,753	△16,253

(第2四半期連結会計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)
売上高	201,384	158,876
売上原価	165,401	133,396
売上総利益	35,983	25,480
販売費及び一般管理費	37,058	31,374
営業損失(△)	△1,075	△5,894
営業外収益		
受取利息	74	53
受取配当金	105	66
雇用調整助成金	—	390
その他	422	254
営業外収益合計	601	765
営業外費用		
支払利息	1,499	1,815
コマーシャル・ペーパー利息	75	99
持分法による投資損失	144	120
為替差損	—	662
その他	307	477
営業外費用合計	2,027	3,174
経常損失(△)	△2,500	△8,303
特別利益		
固定資産売却益	—	3,812
投資有価証券売却益	—	20
その他	—	10
特別利益合計	—	3,843
特別損失		
固定資産処分損	1,288	472
投資有価証券評価損	77	21
事業構造改革費用	—	2,156
特別退職金	321	—
その他	724	314
特別損失合計	2,412	2,965
税金等調整前四半期純損失(△)	△4,912	△7,425
法人税等	△778	1,275
少数株主利益又は少数株主損失(△)	2	△762
四半期純損失(△)	△4,137	△7,938

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△13,583	△17,820
減価償却費	11,921	11,976
受取利息及び受取配当金	△2,623	△1,537
支払利息	2,820	3,467
固定資産売却損益(△は益)	—	△3,854
固定資産処分損益(△は益)	1,379	604
投資有価証券評価損益(△は益)	183	175
売上債権の増減額(△は増加)	57,354	25,903
たな卸資産の増減額(△は増加)	△33,848	35,887
仕入債務の増減額(△は減少)	△28,735	△21,079
前受金の増減額(△は減少)	19,172	△22,005
その他	781	△10,376
小計	14,823	1,340
利息及び配当金の受取額	2,660	1,510
利息の支払額	△2,823	△3,561
法人税等の支払額	△3,854	△2,138
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,805	△2,848
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△16,883	△5,889
有形固定資産の売却による収入	181	12,354
投資有価証券の取得による支出	△315	△260
投資有価証券の売却による収入	2,101	58
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	4,309	—
貸付けによる支出	△5,368	△5,248
貸付金の回収による収入	6,391	4,733
その他	△1,370	△2,177
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,954	3,570
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	9,432	△7,957
コマーシャル・ペーパーの増減額(△は減少)	△15,500	△14,000
長期借入れによる収入	7,945	11,292
長期借入金の返済による支出	△6,131	△8,591
社債の発行による収入	10,000	—
社債の償還による支出	△10,000	△25,970
自己株式の売却による収入	—	0
自己株式の取得による支出	△17	△4
配当金の支払額	△2,858	—
少数株主への配当金の支払額	△66	△59
その他	△277	△1,855
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,472	△47,145
現金及び現金同等物に係る換算差額	△497	△432
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△8,119	△46,855
現金及び現金同等物の期首残高	22,092	85,365
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	355	150
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,328	38,659

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第2四半期連結会計期間（自平成20年7月1日 至平成20年9月30日）

	電機 システム (百万円)	電子 デバイス (百万円)	リテイル システム (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	118,308	46,088	34,530	2,456	201,384	—	201,384
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	2,076	1,247	274	10,299	13,898	△13,898	—
計	120,385	47,335	34,805	12,756	215,283	△13,898	201,384
営業利益	1,485	△2,186	△562	772	△492	△582	△1,075

当第2四半期連結会計期間（自平成21年7月1日 至平成21年9月30日）

	電機 システム (百万円)	電子 デバイス (百万円)	リテイル システム (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	98,824	28,907	28,778	2,367	158,876	—	158,876
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1,404	120	64	10,113	11,702	△11,702	—
計	100,228	29,028	28,842	12,480	170,579	△11,702	158,876
営業利益	150	△4,260	△1,874	807	△5,176	△717	△5,894

前第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

	電機 システム (百万円)	電子 デバイス (百万円)	リテイル システム (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	209,834	86,255	71,825	5,060	372,976	—	372,976
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	3,854	2,470	372	18,078	24,775	△24,775	—
計	213,688	88,725	72,198	23,139	397,751	△24,775	372,976
営業利益	△1,256	△6,500	504	1,201	△6,051	△656	△6,707

当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

	電機 システム (百万円)	電子 デバイス (百万円)	リテイル システム (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	177,183	52,845	56,862	4,271	291,162	—	291,162
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	2,255	472	104	16,392	19,225	△19,225	—
計	179,439	53,317	56,966	20,664	310,387	△19,225	291,162
営業利益	△4,679	△13,462	△2,355	1,072	△19,424	△1,092	△20,517

〔所在地別セグメント情報〕

前第2四半期連結会計期間（自平成20年7月1日 至平成20年9月30日）

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	ヨーロッパ (百万円)	アジア(除 く中国) (百万円)	中国 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1) 外部顧客に対す る売上高	181,951	2,401	2,773	3,384	10,872	201,384	—	201,384
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	18,668	119	23	8,680	3,045	30,537	△30,537	—
計	200,619	2,521	2,797	12,065	13,918	231,921	△30,537	201,384
営業利益	△557	8	△9	△1,116	974	△700	△375	△1,075

当第2四半期連結会計期間（自平成21年7月1日 至平成21年9月30日）

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	ヨーロッパ (百万円)	アジア(除 く中国) (百万円)	中国 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1) 外部顧客に対す る売上高	144,691	1,674	1,806	2,413	8,291	158,876	—	158,876
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	12,226	149	35	6,806	1,895	21,114	△21,114	—
計	156,918	1,824	1,841	9,220	10,186	179,991	△21,114	158,876
営業利益	△4,618	△13	△59	△1,169	457	△5,403	△491	△5,894

前第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	ヨーロッパ (百万円)	アジア(除 く中国) (百万円)	中国 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1) 外部顧客に対す る売上高	331,789	4,975	6,751	7,052	22,407	372,976	—	372,976
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	34,205	227	61	17,476	6,232	58,204	△58,204	—
計	365,994	5,203	6,813	24,529	28,639	431,180	△58,204	372,976
営業利益	△7,485	34	△2	△1,600	2,059	△6,994	286	△6,707

当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	ヨーロッパ (百万円)	アジア(除 く中国) (百万円)	中国 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1) 外部顧客に対す る売上高	263,785	3,474	3,711	4,507	15,683	291,162	—	291,162
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	20,219	335	73	11,991	3,662	36,280	△36,280	—
計	284,004	3,809	3,784	16,499	19,345	327,443	△36,280	291,162
営業利益	△19,041	△54	△97	△1,706	835	△20,064	△452	△20,517

〔海外売上高〕

前第2四半期連結会計期間（自平成20年7月1日 至平成20年9月30日）

	北米	ヨーロッパ	アジア (除く中国)	中国	その他	合計
I. 海外売上高 (百万円)	2,796	4,525	32,828	12,013	2,220	54,384
II. 連結売上高 (百万円)						201,384
III. 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	1.4	2.3	16.3	6.0	1.1	27.0

当第2四半期連結会計期間（自平成21年7月1日 至平成21年9月30日）

	北米	ヨーロッパ	アジア (除く中国)	中国	その他	合計
I. 海外売上高 (百万円)	3,213	4,054	20,233	12,726	6,895	47,124
II. 連結売上高 (百万円)						158,876
III. 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	2.0	2.6	12.7	8.0	4.3	29.7

前第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

	北米	ヨーロッパ	アジア (除く中国)	中国	その他	合計
I. 海外売上高 (百万円)	5,263	9,127	53,848	24,666	3,191	96,097
II. 連結売上高 (百万円)						372,976
III. 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	1.4	2.5	14.4	6.6	0.9	25.8

当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

	北米	ヨーロッパ	アジア (除く中国)	中国	その他	合計
I. 海外売上高 (百万円)	5,324	6,866	37,892	21,063	13,891	85,037
II. 連結売上高 (百万円)						291,162
III. 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	1.8	2.4	13.0	7.2	4.8	29.2

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

平成21年度 第2四半期累計 連結決算補足説明資料

(億円未満四捨五入)

(単位：億円)

1. 決算概要

	平成20年度				平成21年度	
	第2四半期累計		年間実績		第2四半期累計実績	
		前年同期比		前期比		前年同期比
売上高	3,730	93.3%	7,666	83.1%	2,912	78.1%
営業利益	△67	—	△189	—	△205	—
経常利益	△75	—	△208	—	△238	—
四半期(当期)純利益	△108	—	△733	—	△163	—

2. 連結子会社数・持分法適用会社数

	平成20年度		平成21年度	
	第2四半期累計	年間実績	第2四半期累計	年間実績
連結子会社数	66	66	58	58
国内	45	45	39	39
海外	21	21	19	19
持分法適用会社数	3	3	5	5

3. 一株当たり四半期(当期)純利益

	平成20年度		平成21年度	
	第2四半期累計	年間実績	第2四半期累計	年間実績
一株当たり四半期(当期)純利益(円)	△15.05	△102.57	△22.74	△22.74

4. 平均為替レート(円)

	平成20年度		平成21年度	
	第2四半期累計	年間実績	第2四半期累計	年間実績
US\$	106.11	100.54	95.49	95.49
EUR	162.68	143.48	133.16	133.16

5. 部門別売上高

	平成20年度				平成21年度	
	第2四半期累計		年間実績		第2四半期累計実績	
		前年同期比		前期比		前年同期比
電機システム	2,137	90.5%	4,904	83.4%	1,794	84.0%
電子デバイス	887	102.2%	1,416	76.6%	533	60.1%
リテイルシステム	722	90.0%	1,364	86.0%	570	78.9%
その他	231	99.7%	489	94.6%	207	89.3%
小計	3,978	93.3%	8,173	83.2%	3,104	78.0%
消去	△248	—	△507	—	△192	—
合計	3,730	93.3%	7,666	83.1%	2,912	78.1%

(注) 各部門の売上高には、部門間の内部売上高を含めて表示しています。

6. 部門別営業利益

	平成20年度				平成21年度	
	第2四半期累計		年間実績		第2四半期累計実績	
		前年同期比		前期比		前年同期比
電機システム	△13	—	107	44.9%	△47	—
電子デバイス	△65	—	△310	—	△135	—
リテイルシステム	5	56.7%	△5	—	△24	—
その他	12	116.6%	28	113.1%	11	89.3%
小計	△61	—	△180	—	△194	—
消去又は全社	△7	—	△8	—	△11	—
合計	△67	—	△189	—	△205	—

7. 海外売上高

地域別内訳		平成20年度				平成21年度	
		第2四半期累計		年間実績		第2四半期累計実績	
			前年同期比		前期比		前年同期比
	北米	53	85.0%	101	63.6%	53	101.2%
	ヨーロッパ	91	110.0%	141	79.4%	69	75.2%
	アジア(除く中国)	538	111.9%	1,013	97.1%	379	70.4%
	中国	247	103.3%	396	85.8%	211	85.4%
	その他	32	150.2%	160	241.0%	139	435.3%
	合計	961	108.5%	1,810	94.9%	850	88.5%

8. 研究開発費

	平成20年度				平成21年度	
	第2四半期累計		年間実績		第2四半期累計実績	
		前年同期比		前期比		前年同期比
電機システム	67	94.7%	141	94.9%	54	80.6%
電子デバイス	74	111.0%	134	106.5%	50	67.3%
リテイルシステム	15	77.4%	29	76.7%	12	77.8%
その他	0	—	0	—	0	—
全社（基礎研究等）	0	—	0	—	0	—
合計	156	99.4%	304	97.2%	115	74.0%
対売上高比率（%）	4.2%	—	4.0%	—	4.0%	—

9. 設備投資額

	平成20年度				平成21年度	
	第2四半期累計		年間実績		第2四半期累計実績	
		前年同期比		前期比		前年同期比
電機システム	31	87.9%	101	120.6%	40	128.0%
電子デバイス	140	45.3%	192	31.2%	42	29.8%
リテイルシステム	9	54.6%	24	69.5%	5	49.4%
その他	5	70.2%	16	101.9%	4	74.4%
全社（共通）	2	—	2	—	1	—
合計	187	50.5%	335	44.5%	91	48.5%
内リース取得	54	27.3%	129	34.4%	56	105.3%

（注）設備投資額には、リース契約による設備取得額を含みます。

10. 減価償却費、支払リース料

	平成20年度				平成21年度	
	第2四半期累計		年間実績		第2四半期累計実績	
		前年同期比		前期比		前年同期比
電機システム	59	106.7%	115	100.6%	59	99.9%
電子デバイス	181	119.8%	342	105.3%	140	77.5%
リテイルシステム	21	103.3%	42	98.4%	18	84.0%
その他	7	83.7%	18	107.7%	6	80.3%
全社（共通）	1	—	2	—	1	—
合計	269	114.1%	519	103.8%	223	83.0%
内支払リース料	161	106.9%	303	96.9%	116	72.2%

（注1）減価償却費は、有形固定資産の減価償却費です。

（注2）支払リース料は、リース取引開始日が平成20年3月末以前の生産設備に対する支払リース料です。

11. 期末従業員数（定期社員除く）

	平成20年度		平成21年度	
	第2四半期累計	年間実績	第2四半期累計実績	
電機システム	13,071	13,238	12,940	
電子デバイス	6,047	5,108	5,311	
リテイルシステム	2,705	2,694	2,694	
その他	1,797	1,613	1,542	
本部（共通）	143	146	212	
合計	23,763	22,799	22,699	
国内	19,312	19,008	18,634	
海外	4,451	3,791	4,065	